



長崎市立大園小学校学校だより

令和4年 9月28日

「できた！」

No. 15

文責 校長 木下和敏

10月 全校集会を行いました

2学期が始まって一か月が過ぎようとしています。長崎駅周辺の再開発が進む中、23日には西九州新幹線が運航を開始しました。各駅を中心に様々なイベントが開催され、新しい希望が膨らむ街づくりが進んでいると感じさせてくれます。新型コロナウイルスの感染防止には十分留意しつつも、過ごしやすい秋を迎え、子どもたちの学校生活がより豊かになるように努めていきたいと思えます。昨日、10月分の全校集会を行いました。始業式では教頭先生にお話をさせていただきましたので、2学期の校長講話は今回が初めてとなります。2学期に子どもたちと共に頑張りたいことを話しました。

【全校集会での校長講話（一部抜粋）】

これからみなさんと一緒に大園小学校で頑張りたいことは「当たり前のことを、誰も真似ができないくらい一生懸命にする」ということです。難しい言葉で言うと「凡事徹底」といいます。

日本とアメリカのプロ野球で大活躍し、多くの記録を打ち立てたイチロー選手は、新人だった時に「今までにこれだけはやったと言える練習はありますか？」と尋ねられたことがあります。イチロー選手は「ぼくは高校生活の3年間、1日にたった10分ですが、寝る前に必ず素振りをしました。10分間の素振りを1年365日、3年間続けました。これが誰よりもやった練習です。」と答えたそうです。1日に10分間素振りをするという当たり前のことを徹底して行ったのです。「小さなことを重ねることが、とんでもない所に行くただひとつの道だ」というイチロー選手の言葉は「凡事徹底」の大切さを表していると思えます。

1学期の学校生活を振り返ってみると、学校のルールや集団生活のマナーが守られていないことがありました。例えば廊下や階段の歩行です。走ったり、大声を出したりしている人がいました。学校はたくさんの人が生活しています。みんなが気持ちよく生活するためのルールは守らなければなりません。

朝、横断歩道のところで交わす登校中のあいさつは、上手になってきたように思います。「相手の目を見て」気持ちの良いあいさつができる人が増えてきました。中には「笑顔」を添えてあいさつをしてくれる人もいます。さあ、自分がどんなあいさつをしているか振り返っててください。その他にも、宿題や早寝・早起き・朝ご飯などみなさんに頑張してほしい「当たり前」はたくさんあります。是非、学級でも話し合いをして、自分たちの学級の「当たり前 大園っ子一番」の目標を決めて頑張ってください。

2学期は実りの学期です。日常の生活をコツコツと頑張る中で、みなさんの心と体は成長していきます。日々の生活では感じるのが難しいですが、普段とは違う特別な場面で自分の成長に気づくことができます。6年生は修学旅行に行きました。5年生は来週、宿泊学習があります。他の学年も社会科見学や体験学習があります。いろいろな場所や施設を使い、人との出会いや交流を通して、学校だけでは体験できないことをたくさん学びます。その時に、成長した自分と出会えるよう、頑張してほしいと思います。「凡事徹底」が合言葉です。「当たり前のことを、誰も真似ができないくらい一生懸命にする」こと、「当たり前 大園っ子一番」の学級の取組を頑張ることを目指して、毎日、コツコツと積み上げていきましょう。

10月の行事予定※コロナウイルスの感染状況により変更する場合があります。

日	曜日	行事等の予定	日	曜日	行事等の予定
3	月	5年生宿泊学習（～5日）	18	火	4年生福祉学習
6	木	4年生授業参観・懇談会	19	水	学校保健委員会講演会
7	金	委員会活動	20	木	6年生授業参観・懇談会（入学制度説明会）
10	月	スポーツの日	26	水	就学時健診
11	火	小体会選手を励ます会	27	木	1年生授業参観・懇談会
12	水	小学校体育大会（6年生）	28	金	クラブ活動

※10月から帰宅時刻は17時となります。子どもだけで遊ぶときは17時までに帰宅するよう指導します。